



福井市少年愛護センターだより

第66号 ~令和5年12月発行~

発行：福井市少年愛護センター

(福井市役所 本館6階)

福井市教育委員会事務局青少年課内)

〒910-8511 福井市大手3丁目10番1号

TEL 0776(20)5418 FAX 0776(20)5434

しるべ

子どものインターネット利用の実態は・・・



平成29年度の
高校生と同水準

子どものネット利用
時間は年々増加

趣味やコミュニケーションな
ど娯楽的な目的の使用が多い

<平日1日あたりのインターネット利用時間>

	平均利用時間	3時間以上	5時間以上
小学生 (10歳以上)	213.7分	52.7%	24.2%
中学生	277.0分	69.9%	36.7%
高校生	345.0分	78.0%	50.2%

<目的ごとのネット利用時間(平日1日あたり)>

	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
学習など	57.8分	60.8分	37.5分	33.3分
趣味など	168.9分	164.7分	126.7分	119.5分
コミュニケーション	52.1分	55.7分	44.7分	43.9分

「令和4年度 青少年のインターネット利用環境実態調査(内閣府)より」

子どものネット利用時間、スマホ所有率の増加に伴って、トラブル件数も増加傾向に!!

生活習慣の乱れ

動画投稿による炎上

高額課金

犯罪被害

ネットいじめ

ネットは便利なだけでなく、危険も潜んでいるということを子どもたちには伝えなければいけません。しかし、『危険だから使わせない』という他律的な支援だけでなく、活用を前提としてリスクを自覚させ、子どもたちが自分で考え、判断できるようになるための支援が大切です。下記の3つの取組を通して、少しずつ子どもたちが自律的にネットと付き合えるよう支援していきましょう。

①家族や友だちと!~ルール・マナーづくり~

☆ルールづくりは、親子でよく話し合っ決めて決めることが重要!

②ペアレンタルコントロールの活用

年齢に応じた時間制限、フィルタリング等の活用を!

③リアルな生活を充実させる

ネット以外の楽しいこと、やりがいを感じる体験をできるだけたくさん経験させてあげましょう!

子どもの成長

自律期
・道徳心
・判断力

他律期
・ルール
・安全設定

保護者の見守り

自律的なネット利用までのイメージ図



お気軽にご相談ください

~子どもたちの健やかな成長を応援します~

学校のこと

将来のこと

インターネットのこと

友達のこと

お家のこと

ヤングテレホン

0120-57-4970

メール相談

yanteresoudan@city.fukui.lg.jp

月~金 8:30~17:00 (土・日・祝日は除く)

時間外は留守番電話で対応しています



令和5年度 家族ふれあい 絵手紙コンクール

最優秀賞
福井市教育委員会賞

福井市では、家族みんなの心がふれあう明るい家庭づくりを推進するため、「家族ふれあい 絵手紙コンクール」を実施しています。

今年度は、総数5, 866点の応募があり、10月29日(日)に福井市地域交流プラザ(アオッサ)において、表彰式と入賞作品展示を行いました。その後、ショッピングシティベル、MEGAドン・キホーテUNY福井店、ワイプラザ新保店、福井県ふるさと文学館において展示し、市民への啓発を図りました。



優秀作品は福井市青少年課ホームページに掲載しています。

表彰式の様子



入賞作品展示の様子



本事業は、思いを込めて描いた人に絵手紙が届くことで事業が完結します。応募者みなさんの想いがきつと届いたことでしょう。

補導

～非行防止展の開催「迫る闇バイトの魔の手」～

令和5年11月5日(日)、ワイプラザ新保店グルメ館2階において、非行防止展を開催しました。

「迫る闇バイトの魔の手」をテーマにSNSや闇バイトの危険性に関するパネルの展示、親子で考えるクイズ、非行・被害防止に関するタペストリーの展示、広報啓発グッズの配布を行いました。



～闇バイトに巻き込まれないための注意点～

- 甘い誘いにのらない(「高額バイト」「中高生OK」等は闇バイトの誘い文句かも!?)
- 身近な相手(友達・先輩等)に誘われても断る
- 個人情報大切に扱う(自分はもちろん、家族や友達の個人情報も大切に!)
- 困った時はすぐに相談する(信頼できる大人、ヤングテレホンにすぐ相談!)

街頭補導日誌より

～子どもたちに愛の声かけをしています～

- ◇ 福井駅の歩行者専用通路で自転車に乗っていた高校生4人に注意したところ、4人とも自転車を降りてくれました。自転車の盗難が多いので、必ず鍵をかけるように呼びかけました。
- ◇ 夏休み中、公園で中学生が遊んでいました。「暑いから気をつけて」と声をかけると、「はい」と元気よく答えてくれ、子ども達もしっかりと自分のことを考えているんだと感じました。
- ◇ 量販店で高校生に声をかけると、あまりいい反応ではなく、煙たがられました。そのため、補導員がどのような目的で声かけをしているのかを説明し、何か悪いことをしているかを疑って声かけをしているのではないことを伝えました。
- ◇ 補導活動中、高校生から「ご苦労様です。」と挨拶され、びっくりしました。なんだか嬉しかったです。